

## 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続的可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 耕作放棄地解消・農地集積に向けた取組み

J A 名 新ふくしま（福島県）

1 動機 (経緯)	J A 新ふくしま管内では、生産者の高齢化や風評問題の影響による営農意欲の減退等から、耕作放棄地が増加しており、耕作放棄地の解消が課題となっています。
2 概要	J A 新ふくしまでは耕作放棄地等の解消に向けた取組みを推進するため、重点地区を設定したうえで、平成 26 年 10 月に遊休農地対策協議会を立ち上げ、遊休農地等の解消に向けた取組みの周知、草刈作業による遊休農地等の整備に取り組んでいます。 また、J A 新ふくしま管内で開業予定の「復興牧場」の事業主体である株式会社フェリスラテと連携し、集積された農地を牧草地として再生させる取組みを行っております。
3 成果 (効果)	J A 新ふくしまが農地の貸し手・借り手の間を取り持つことで、農地中間管理機構への農地の預け入れが加速し、農地集積が円滑に進んだことから耕作放棄地減少へと繋がりました。 ※ これらの取組みが開始された平成 26 年 10 月からの半年間で、20.9ha（うち 9.2ha は耕作放棄地）の農地が集積されました。
4 今後の 予定(課題)	今後も管内の耕作放棄地解消に向け、関係各所と連携した取組みを進めていく予定です。

